



平成 28 年 7 月 8 日

各 位

会 社 名 ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 檜 垣 周 作
(コード：2538 東証第二部)
問合せ先 執行役員 財務計画部長 杣 義継
(電話番号 06-6444-5293)

**第三者割当による新株式発行並びに
主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ**

当社は、平成 28 年 7 月 8 日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による新株式発行（以下「本件第三者割当増資」といいます。）を決議しましたので、お知らせいたします。また、本件第三者割当増資に伴い当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

I. 第三者割当による新株式発行について

1. 募集の概要

(1) 払 込 期 日	平成 28 年 7 月 25 日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 5,715,000 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき金 35 円
(4) 調 達 資 金 の 額	200,025,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、株式会社アスラポート・ダイニングに 5,715,000 株を割り当てます。
(6) そ の 他	上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

2. 募集の目的及び理由

当社グループは、当社と連結子会社 9 社及び持分法適用関連会社 3 社で構成され、食品類・酒類事業及び輸入食品類・酒類販売事業等を営んでおります。具体的には、当社は、グループ管理を行っており、盛田株式会社（以下「盛田(株)」といいます。）、加賀の井酒造株式会社等は、醤油・

調味料、清酒、漬物及び飲料等を製造・販売し、株式会社アルカンは、主にヨーロッパ等からフランス料理等の食材やワイン等を輸入・販売しております。

当社グループは、平成27年10月より新中期経営計画（平成28年9月期～平成30年9月期）（以下「中期経営計画」といいます。）をスタートさせ、「事業戦略」「人材戦略」「財務戦略」の3つの戦略を掲げ、総合食品アライアンス企業として外部提携も推進しつつ、消費者ニーズにあった商品を開拓・開発・アピールすることで、業界での存在感確立（ブランド価値再構築）を図り利益の向上を目指しております。また、平成28年2月に開催した定時株主総会の決議により新しい経営体制が発足し、事業の改善及び更なる成長に取り組んでおります。

一方、株式会社アスラポート・ダイニング（以下「アスラポート・ダイニング」といいます。）は、焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で678店舗（平成28年5月31日現在）を展開しており、平成25年度より新たに「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げ外食（販売）事業から流通及び生産事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。そして、その目標を達成するための4つの戦略「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化への取り組み」を掲げ、更なる成長を目指しております。

当社とアスラポート・ダイニングとは、平成27年6月12日に業務資本提携契約を締結し、国内における両社グループの事業基盤を活用した販路の拡大及び営業力の強化、両社グループの食品製造機能を活用したPB商品及びオリジナル商品の共同開発、海外事業のための輸出入及び現地での展開に関する協業等を図っております。また、平成28年2月にアスラポート・ダイニングの代表取締役会長である檜垣周作が当社代表取締役社長に就任したことにより、中期経営計画の「事業戦略」を達成するため、両社グループの長所・特性を最大限に活かした事業シナジーの追求、盛田(株)の醤油記念館・味の館の運営をアスラポート・ダイニングへ委託、両社グループの合理化等の施策を検討しているところであります。そして、中期経営計画の「財務戦略」として資本増強を掲げており、財務基盤の健全化、財務体質の強化が喫緊の課題である中、両社のシナジー効果をさらに加速させるためには、中長期的な関係を緊密にすることが必要不可欠であるとの認識が両社間で生じ、そのためには資本関係をより一層強化することが最も有効であるとの結論に達しました。当社グループがここ数年来取り組んでおります有利子負債の削減を継続しつつ、安定的な現預金残高を維持させること、また中期経営計画の「事業戦略」の施策である新商品による売上増加の実現のため、アスラポート・ダイニングを割当先とする第三者割当増資を行うことを決議いたしました。

今後、両社グループの事業シナジー効果による収益性の向上が期待出来るものの、当社グループの事業の特性上、11月～12月に需要のピークを迎えるという季節変動があり、その対応のため原材料等の仕入債務の支払いが先行し、売上債権の回収が1月～3月にずれ込むことで現預金残高が一時的に減少いたします。また盛田(株)の新商品等による売上増加に対応するため、運転資

金の十分な確保が必要となります。本件第三者割当増資により、今後見込まれる原材料の調達資金として充当することは、当社グループの事業の安定的な運営を図るとともに、事業・業績の拡大、ひいては企業価値及び株主価値の向上につながるものと判断しております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	200,025,000 円
② 発行諸費用の概算額	2,000,000 円
③ 差引手取概算額	198,025,000 円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、登記費用、弁護士費用、有価証券届出書等の書類作成費用等です。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額 (円)	支出予定時期
① 原材料の調達	198,025,000	平成 28 年 8 月～11 月

(注) 1. 連結子会社である盛田㈱の最需要期に備え、製品の主原料であります大豆(180 百万円)及び小麦(18 百万円)の購入代金に充当いたします。

2. 調達資金を実際に支出するまでは、銀行口座にて管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

上記「2. 募集の目的及び理由」で記載のとおり、当社グループの事業の特性上、11 月～12 月に需要のピークを迎えるという季節変動があり、その対応のため原材料等の仕入債務の支払いが先行し、売上債権の回収が 1 月～3 月にずれ込むことで現預金残高が一時的に減少いたします。また盛田㈱の新商品等による売上増加に対応するため、運転資金の十分な確保が必要となります。本件第三者割当増資により、今後見込まれる原材料の調達資金として充当するものであり、自己資本の増強及び財務状態の安定化を通じて当社グループの価値の向上に寄与するものであり、ひいては既存株主の皆様の利益向上に資することとなるため、本件第三者割当増資の資金使途については合理性があるものと判断しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 7 月 8 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 7 月 25 日 (予定)
(3) 払込期日	平成 28 年 7 月 25 日 (予定)

(注) 詳細は、「13. 発行要項」をご参照下さい。

6. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本件第三者割当増資の払込金額につきましては、当社の業績動向、財務状況、株価推移並びに割当予定先が長期保有の方針の意向を表明している点を考慮に入れ交渉及び協議の結果、本件第三者割当増資に関する取締役会決議の直前日（平成28年7月7日）の株式会社東京証券取引所第二部市場における当社株式の終値37円を基に35円（ディスカウント率5.41%）といたしました。

なお、当該発行価額は、取締役会決議の直前日までの直近1ヶ月（平成28年6月8日から平成28年7月7日まで）の終値平均36円（円未満切捨て）からは2.78%のディスカウント率（小数点第3位以下四捨五入）、直近3ヶ月（平成28年4月8日から平成28年7月7日まで）の終値平均38円（円未満切捨て）からは7.89%のディスカウント率（小数点第3位以下四捨五入）、直近6ヶ月（平成28年1月8日から平成28年7月7日）の終値平均37円（円未満切捨て）からは5.41%のディスカウント率（小数点第3位以下四捨五入）となっており、日本証券業協会「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に照らしても、会社法第199条第3項に規定されている特に有利な金額には該当しないものと判断しております。

上記基準日の終値を基準として、ディスカウント率5.41%を適用した35円といたしました理由は、上記で一部触れておりますが、本件第三者割当増資により生じる希薄化等を勘案しつつ、「アスラポート・ダイニングとの関係強化により期待される当社の企業価値の向上への貢献」、「当社既存株主への利益への配慮」、また、「アスラポート・ダイニングのディスカウントの要望に対して、同社が取得する株式を長期保有することを目的としていることによる株価下落リスク」等を考慮した上で、アスラポート・ダイニングと協議した結果、当該要望を一定程度受け入れた条件により発行価額を決定することが合理的であると判断いたしました。

また、当社監査等委員会は、当該発行価額が割当予定先に特に有利でないことに係る適法性に関して、異議がない旨を述べております。なお、当社監査等委員である取締役の中村敏夫は、アスラポート・ダイニングの取締役を兼任しているため、意見表明はしておりません。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当増資により発行される株式数 5,715,000 株（議決権数 5,715 個）は、平成 28 年 3 月 31 日現在の当社の発行済株式総数 116,576,520 株（議決権数 116,437 個）で除した割合は、4.90%（議決権割合は 4.91%）（小数点以下第3位を四捨五入）と小規模なものであります。また、上記「2. 募集の目的及び理由」で記載のとおり、本件第三者割当増資は当社グループの企業価値の向上に寄与するものであり、ひいては既存株主の皆様の利益向上に資することとなるため、本件第三者割当増資による発行数量及び株式の希薄化の規模は合理的と判断いたしました。

7. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名 称	株式会社アスラポート・ダイニング (英文名：Asrapport Dining Co., Ltd.)
(2) 所 在 地	東京都品川区西五反田一丁目3番8号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 敏夫
(4) 事 業 内 容	飲食店のフランチャイズ本部運営事業、食品製造事業、 グループの経営管理
(5) 資 本 金	1,902 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2007 年 (平成 19 年) 1 月 12 日
(7) 発 行 済 株 式 数	24,878,839 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日
(9) 従 業 員 数	(連結) 621 人
(10) 主 要 取 引 先	日本酒類販売
(11) 主 要 取 引 銀 行	東京スター銀行、東日本銀行、肥後銀行、横浜銀行
(12) 大株主及び持株比率	HSI グローバル株式会社 42.78%
	東洋商事株式会社 4.70%
	LGT BANK LTD JAPAN RESIDENT TOKYO 3.67%
	川上 統一 1.65%
	オリエンビルデベロップメント6号株式 会社 1.08%
	THE BANK OF NEW YORK –JASDECNON- TREATY ACCOUNT 0.96%
	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL 0.80%
	ワイエスフード株式会社 0.80%
	BANK LOMBARD ODIER AND CO LTD GENEVA 0.77%
	林 浩喜 0.66%
(13) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	当該会社は当社株式 8,572,000 株 (発行済株式総数に対する割合 7.35%) を保有しております。
人 的 関 係	当社の代表取締役社長の檜垣周作が当該会社の代表取締役会長を兼任しております。また、当社の取締役(監査等委員)の中村敏夫が当該会社の代表取締役社長を兼任しております。

取 引 関 係	当社と当該会社は平成 27 年 6 月 12 日に業務資本提携契約を締結しております。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期
連 結 純 資 産	1,886,491	2,717,860	5,243,651
連 結 総 資 産	9,728,362	11,231,788	23,633,125
1 株 当 たり 連 結 純 資 産 (円)	94.64	128.36	197.56
連 結 売 上 高	9,396,404	11,167,069	23,495,338
連 結 営 業 利 益	562,682	700,612	817,325
連 結 経 常 利 益	460,957	622,639	724,403
連 結 当 期 純 利 益	300,648	388,912	520,624
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益 (円)	16.41	20.46	23.19
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	0	0	0

(単位：千円。特記しているものを除く。)

(注) 1. 割当予定先の概要については、平成 28 年 3 月 31 日現在の内容であります。

2. 割当予定先であるアスラポート・ダイニングは株式会社東京証券取引所 JASDAQ に上場しており、会社の履歴、役員、主要株主等について有価証券報告書等の法定開示書類において公表しております。これらに加え、アスラポート・ダイニングは、株式会社東京証券取引所に提出している「コーポレート・ガバナンス報告書」の中で、反社会的勢力との関係を一切遮断する旨の宣言をしております。以上から、当社は、割当予定先であるアスラポート・ダイニング、その役員及び主要株主が反社会的勢力とは一切関係がないものと判断しております。

(2) 割当予定先を選定した理由

当社が割当予定先としてアスラポート・ダイニングを選定した理由は、「2. 募集の目的及び理由」で記載のとおりであります。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は割当予定先であるアスラポート・ダイニングから長期的に保有する方針である旨の意向を確認しております。

なお、当社は、払込期日から 2 年以内に本件第三者割当増資により発行される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、

当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、アスラポート・ダイニングが平成 28 年 5 月 13 日付で公表した平成 28 年 3 月期決算短信に含まれる財務諸表により、本件第三者割当増資のうち自らに割り当てられる株式に係る払込みに必要かつ十分な現預金を有していることを確認しております。

8. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成 28 年 3 月 31 日現在）		募集後	
株式会社アスラポート・ダイニング	7.35%	株式会社アスラポート・ダイニング	11.68%
株式会社 SBI 証券	3.31%	株式会社 SBI 証券	3.16%
株式会社ファミリーショップワタヤ	3.28%	株式会社ファミリーショップワタヤ	3.12%
富春 勇	2.30%	富春 勇	2.19%
日本証券金融株式会社	2.18%	日本証券金融株式会社	2.08%
JP モルガン証券株式会社	1.66%	JP モルガン証券株式会社	1.58%
敷島製パン株式会社	1.44%	敷島製パン株式会社	1.37%
後神 秀継	1.33%	後神 秀継	1.27%
盛田アセットマネジメント株式会社	1.31%	盛田アセットマネジメント株式会社	1.25%
株式会社 MizkanSanmi-pro	0.86%	株式会社 MizkanSanmi-pro	0.82%

(注) 1. 上記の割合は、小数点以下第 3 位を四捨五入して算出しております。

2. 募集後については、平成 28 年 3 月 31 日時点の発行済株式総数 116,576,520 株に、本件第三者割当増資により発行される 5,715,000 株を加えて算出しております。

9. 今後の見通し

本件第三者割当増資による平成 28 年 9 月期の当社連結業績への影響は、軽微であります。

10. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当増資は①希薄化率が 25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

11. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績（連結）

	平成 25 年 9 月期	平成 26 年 9 月期	平成 27 年 9 月期

連 結 売 上 高	25,273 百万円	25,102 百万円	24,425 百万円
連結営業利益又は営業損失 (△)	△58 百万円	431 百万円	578 百万円
連結経常利益又は経常損失 (△)	△551 百万円	50 百万円	181 百万円
連結当期純利益又は当期純損 失 (△)	△4,864 百万円	186 百万円	77 百万円
1 株当たり連結当期純利益又 は 1 株当たり連結当期純損失 (△) (円)	△75.04 円	2.74 円	0.83 円
1 株当たり配当金 (円)	—	—	—
1 株当たり連結純資産 (円)	44.41 円	49.44 円	45.09 円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (平成 28 年 7 月 8 日現在)

	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	116,576,520 株	100.00%
現時点における潜在株式数	0 株	0%

(3) 最近の株価の状況

① 最近 3 年間の状況

	平成 25 年 9 月期	平成 26 年 9 月期	平成 27 年 9 月期
始 値	31 円	52 円	48 円
高 値	63 円	56 円	107 円
安 値	28 円	42 円	35 円
終 値	53 円	48 円	44 円

(注) 各株価は、平成 25 年 7 月 16 日付より株式会社東京証券取引所市場第二部におけるものであり、それ以前は株式会社大阪証券取引所市場第二部におけるものであります。

② 最近 6 か月間の状況

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
始 値	38 円	35 円	37 円	39 円	39 円	37 円
高 値	39 円	41 円	50 円	41 円	40 円	38 円
安 値	31 円	35 円	34 円	38 円	34 円	36 円
終 値	35 円	37 円	40 円	39 円	37 円	37 円

(注) 各株価は、株式会社東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

② 発行決議日前営業日における株価

	平成 28 年 7 月 7 日
始 値	38 円
高 値	38 円
安 値	37 円
終 値	37 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当による第1回新株予約権の発行

割 当 日	平成 26 年 10 月 27 日
発行新株予約権数	15,000 個 (新株予約権 1 個当たり 1,000 株)
発行 価 額	新株予約権 1 個当たり 420 円
発行時における 調達予定資金の額 (差引手取概算額)	696,300,000 円 (差引手取概算額 : 691,300,000 円)
割 当 先	マッコーリー・バンク・リミテッド
募集時における 発行済株式数	68,004,520 株 (平成 26 年 3 月 31 日現在)
当該募集による 潜在株式数	15,000,000 株
現時点における 行使状況	全て権利行使済みです。
現時点における 調達した資金の額 (差引手取概算額)	581,850,000 円 (差引手取概算額 : 576,850,000 円) (内訳) 新株予約権の発行による調達額 : 6,300,000 円 新株予約権の行使による調達額 : 575,550,000 円
発行時における 当初の資金用途	短期借入金の返済 400 百万円 原材料の調達 291 百万円
現時点における 充 当 状 況	全額充当済です。

・第三者割当による第2回新株予約権の発行

割 当 日	平成 27 年 4 月 6 日
発行新株予約権数	25,000 個 (新株予約権 1 個当たり 1,000 株)
発行 価 額	新株予約権 1 個当たり 476 円
発行時における 調達予定資金の額 (差引手取概算額)	1,061,900,000 円 (差引手取概算額:1,051,900,000 円)
割 当 先	マッコーリー・バンク・リミテッド
募集時における 発行済株式数	83,004,520 株 (平成 27 年 3 月 19 日現在)
当該募集による 潜在株式数	25,000,000 株
現時点における 行使状況	全て権利行使済みです。
現時点における 調達した資金の額 (差引手取概算額)	886,970,000 円 (差引手取概算額 : 876,970,000 円) (内訳) 新株予約権の発行による調達額 : 11,900,000 円 新株予約権の行使による調達額 : 875,070,000 円
発行時における 当初の資金用途	当社子会社である盛田(株)の小豆島工場及び小鈴谷工場への設備投資費用 (合計 850 百万円) 並びに小豆島工場に関する防潮堤工事の費用 (200 百万円)
現時点における 充 当 状 況	主に当社子会社である盛田(株)の小豆島工場や小鈴谷工場への設備投資費用 241 百万円に充当しております。残りにつきましては、当期及び来期の盛田(株)の設備投資費用に充当する予定であります。

・第三者割当による新株式の発行

払 込 日	平成 27 年 6 月 29 日
払込金額の総額 (差引手取概算額)	300,020,000 円 (差引手取概算額:295,520,000 円)
発行 価 額	1 株につき 35 円
募集時における 発行済株式数	99,304,520 株 (平成 27 年 6 月 11 日現在)
当該募集による 発行新株式数	8,572,000 株

募集後における発行済株式数	107,876,520 株
割当先	株式会社アスラポート・ダイニング
発行時における当初の資金使途	国内及び海外向けペットボトルやダンボールの容器包装材料及び PB 製品の主原料の大豆などの原材料の調達
発行時における支出予定時期	平成 27 年 7 月～9 月
現時点における充当状況	全額充当済です。

13. 発行要項

- (1) 募集株式の数 当社普通株式 5,715,000 株
- (2) 払込金額 1 株につき金 35 円
- (3) 払込金額の総額 200,025,000 円
- (4) 増加する資本金の額 100,012,500 円 (1 株につき 17.50 円)
- (5) 増加する資本準備金の額 100,012,500 円 (1 株につき 17.50 円)
- (6) 募集方法並びに割当予定先及び割当株式数
第三者割当によりアスラポート・ダイニングに 5,715,000 株を割り当てる。
- (7) 申込期日 平成 28 年 7 月 25 日
- (8) 払込期日 平成 28 年 7 月 25 日
- (9) その他 上記各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とします。

II. 主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動について

平成 28 年 7 月 25 日付で、以下の通り当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主に異動が見込まれますので、お知らせいたします。

1. 異動が生じる経緯について

アスラポート・ダイニングは「I. 第三者割当による新株式発行について 1. 募集の概要」のとおり、平成 28 年 7 月 25 日付で、当社議決権総数の 10% 超を保有する見込みとなります。

2. 異動する株主の概要

「I. 第三者割当による新株式発行について 7. 割当予定先の選定理由等 (1) 割当予定先の概要」をご参照ください。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合（※）	大株主順位
異動前 (平成 28 年 7 月 8 日現在)	8,572 個 (8,572,000 株)	7.36%	第 1 位
異動後	14,287 個 (14,287,000 株)	11.70%	第 1 位

(※) 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 47,887 株
平成 28 年 7 月 25 日現在の発行済株式総数 122,291,520 株

4. 今後の見通し

「I. 第三者割当による新株式発行について 9. 今後の見通し」をご参照ください。

以 上